

## 地方創生調査特別委員会懇談会報告書

- 1 開催日時 平成28年9月2日（金）13時30分から
- 2 会場 市役所4階第2委員会室
- 3 テーマ 八千代台地域活性化人づくりまちづくり事業の進捗状況と今後の取り組みについて

### 4 参加者

- (1) 八千代台まちづくり協議会・八千代台まちづくりプロジェクト  
会長、事務局長、事務局3名、マネージャー

- (2) 執行部  
都市計画課3名  
コミュニティ推進課2名

- (3) 八千代市議会地方創生調査特別委員

委員長	大塚裕介	副委員長	山口勇
委員	植田進	委員	木下映実
委員	高山敏朗	委員	成田忠志
委員	松崎寛文		

### 5 開催の趣旨

国において、一億総活躍社会の実現に向けて緊急に実施すべき対策として、地方創生加速化交付金が創設された。

本市においても、当交付金の申請を行い、2つの事業について交付対象事業として決定がなされ、今回はその内の1つである「八千代台地域活性化人づくりまちづくり事業」の進捗状況と今後の展開についてをテーマに懇談会を開催した。

### 6 懇談会の経過

初めに、本懇談会は参加者による自己紹介を行い、その後八千代台まちづくりプロジェクトマネージャーより説明を受け、意見交換を行うという方式で進められた。

初めの説明の中では、協議会とプロジェクトの関係について話があった。初めに、八千代台地域における地域住民によるまちづくりを行う目的で、まちづくり協議会が立ち上がった。そして、継続的にまちづくりに取り組んでいくために、まちづくり協議会の中から、まちづくりプロジェクトが立ち上がった。このまちづくりプロジェクトが地方創生加速化交付金を受けて発足した団体であり、住民部会、商業部会、まち分析部会から組織されている。それぞれの部会では、ワークショップの開催やまち歩き、人材の発掘や地域経済の活性化を

目的とした事業の計画、また地域ニーズの調査などを行っている。それぞれが連携し、平成29年3月までに、将来ビジョンの策定、及びまちづくり会社の創設をすることが、最終的なまちづくりプロジェクトの目標である。

次に意見交換では、主に生産年齢世代について焦点が当てられた。その中では、若い世代の求めているものは何かを明確にするべきとの意見があがり、解決のためには、アンケート調査等を実施し、若い世代の意見を施策に反映させる必要があるとのことだった。委員からも、生産年齢世代については、本委員会の活動でも議論をしており、その世代が八千代台に訪れ、住みたいと思い、幸せを感じてもらえるようなまちづくりが求められるとの意見があった。

その他にも、八千代台地域の街並みや、商業者との関係性についての意見、訪れる人の視点に立ち、まちづくりを考える必要がある等の意見があった。

## 7 懇談会を終えて

八千代台地域のまちづくり事業については、今後も様々な課題に対応しつつ、さらなる取り組みを進める必要があることから、本委員会としても十分にサポートしていきたい。

